

(別紙)

令和4年4月15日

福井県自然環境課

鯖江市吉川地区の野外コウノトリの産卵及び本格的な抱卵（推定）について

福井県がカメラ映像により記録した行動記録データの結果から、鯖江市吉川地区の野外コウノトリペアについて、産卵および本格的な抱卵に入ったことを福井県と兵庫県立コウノトリの郷公園およびIPPM-OWS（コウノトリの個体群管理に関する機関・施設間パネル）が協議の上、推定しました。

1 ペア情報

(1) 産卵および本格的抱卵に入ったと推定されるペア

オス：J0169 2017年 福井県越前市生まれ 福井県放鳥個体

メス：J0218 2019年 兵庫県豊岡市生まれ

(2) 2022年におけるペアの飛来・繁殖履歴

2月12日 J0169が丹南地区に飛来

2月16日 J0169とJ0218が越前町で同行しているのが確認される

2月下旬 鯖江市吉川地区の人工巣塔に滞在するようになる

3月上旬 鯖江市吉川地区の人工巣塔で巣作り・交尾行動がみられはじめる

(3) 行動記録調査結果

3月19日から22日の間に産卵し、25日から本格的抱卵に入ったと推定される。

なお、産卵及び本格的抱卵の推定は、下表に示した行動調査データ及びIPPM-OWSの示す基準をもとに推定した。

表 行動調査データ（3月18日～3月28日）

調査日	3/18	3/22	3/23	3/25	3/26	3/27	3/28
調査時間（分）	441	441	441	443	457	457	481
巣を留守にした時間（分）	217	0	0	0	0	0	0
巣に伏せた時間（分）	107	377	322	399	443	426	464
巣に伏せた時間の割合（％）	24.3	85.5	73.0	90.1	96.9	93.2	96.5

※3月19日、20日、21日、24日についてはデータなし

2 鯖江市での野外コウノトリの繁殖履歴

2020年に別のカップル（J0195オスとJ0167メス）が当該巣塔に巣材を運んだ事例がありましたが、産卵には至らずペアになりませんでした。

鯖江市内の人工巣塔でコウノトリが産卵に至るのははじめてのことです。

（補足）コウノトリの場合、産卵に至ったつがいのことを「ペア」と呼称します。

3 産卵及び本格的を推定した根拠

- (1) 1日7時間以上の観察で、その間親鳥が長時間（経験的には10分以上）巣を離れることなく、以下のことが確認できれば産卵及び本格的抱卵をしていると推定される。
 - ・観察した時間のうち雄雌あわせて50%以上の時間、巣で伏せている。
 - ・上記の巣に伏せる割合が80%を超えた場合、本格的抱卵に入ったものと推定される。
- (2) 撮影映像により、くちばしで卵を転がすような行動（転卵行動）を確認した。

4 写真

<巣作り>



令和4年3月18日 J0169 オス

<抱卵交代>



令和4年3月23日
(伏：J0169 オス 立：J0218 メス)

<転卵>



令和4年3月22日 J0169 オス



令和4年3月26日 J0218 メス

<巣の防衛>



令和4年3月25日